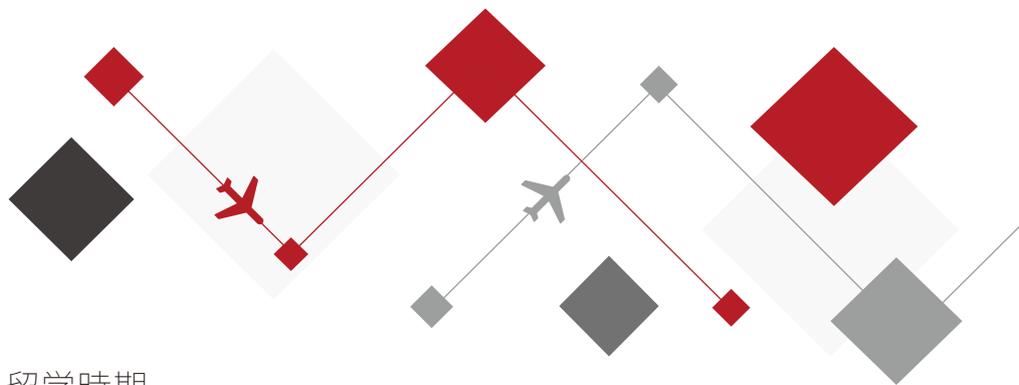


7 留学計画を立てるための POINTS



◆ WHEN



◆ 01 留学時期

- 1年次は日本でじっくり語学力をつけて、2年次以降に海外で実力を試したい。
- 必修科目のないタームだったら短期プログラムに参加できそう。
- 研究室では5月に海外ワークショップがあるらしい。それに参加したい。
- 自分の専門を追究したいから、大学院で長期の交換留学に行きたい。

◆ HOW LONG



◆ 02 留学期間

- 海外で自分の専門について勉強したいから、1年くらいは留学したい。
- まずは2～3週間だけ留学したい。
- 留学するなら3年次。卒業や就職活動を考えると3年次に6ヶ月以内の留学をしたい。

◆ WHAT



◆ 03 留学の目的

- 英語力に自信がない。まずは語学研修に行って英語力を高めたい。
- ボランティアを通じて、海外の社会福祉の現状を見たい。
- 自分の専門分野についての講義を受けたい。
- 学生と企業がコラボするプロジェクトに参加したい。
- 今まで考えたことのなかったテーマについて深く勉強してみたい。

◆ WHERE



◆ 04 留学先

- 目的にあった場所はどこだろう。
- 千葉大学の協定校にはどんな大学があるんだろう。

◆ WHO



◆ 05 参加・応募条件

- 参加の要件って何があるんだろう。
(語学スコア、海外経験初心者、学年、成績等)

◆ WITH WHOM



◆ 06 プログラムの環境

- 様々な国からの留学生が参加するプログラムで講義を受けたい。
- 海外は初めてだから、千葉大生と一緒に参加できると心強い。
- 千葉大学や日本からの学生が少ない環境に身を置きたい。
- 学生以外の人とも関わることのできるプログラムが良い。

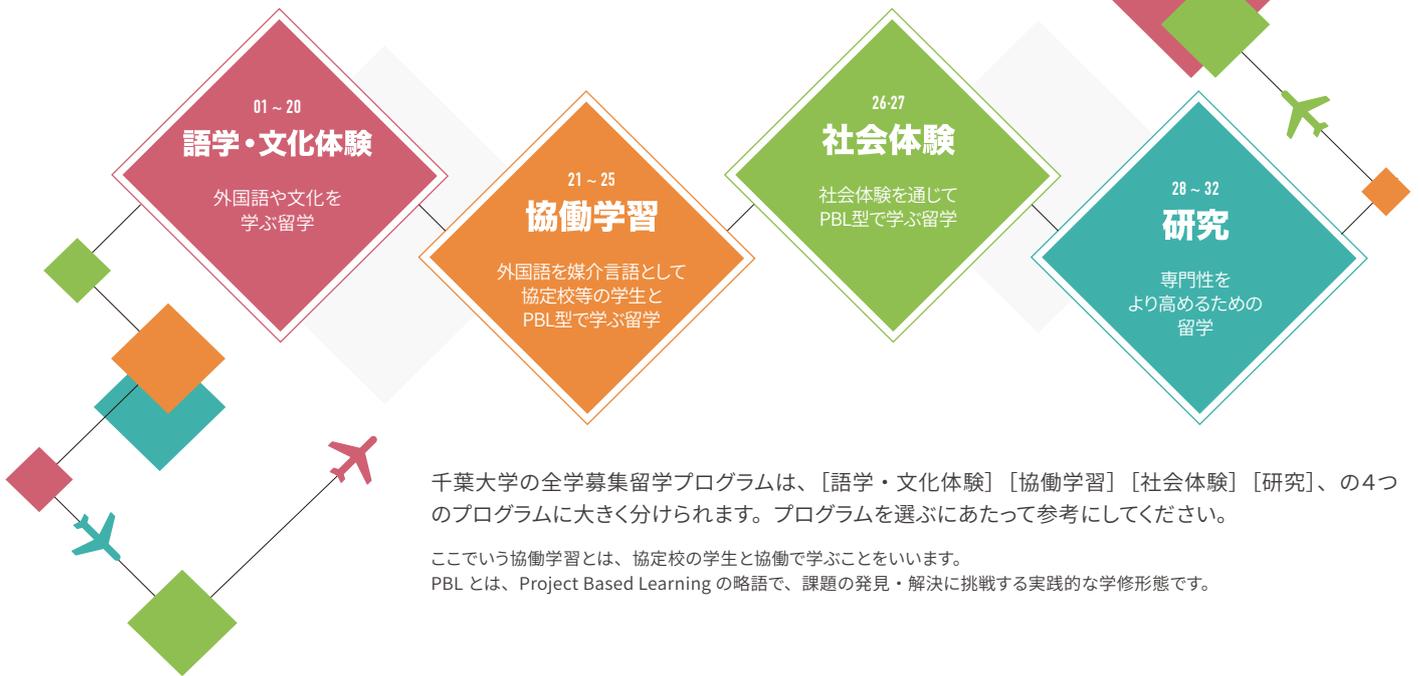
◆ HOW MUCH



◆ 07 費用

- 2020年度以降の入学者で初回の留学にはENGINEサポートがあるんだな。
- プログラム参加費以外にも、海外旅行保険も渡航期間によっては、結構かかるんだな。

あなたがしたい留学を見つけよう!!



千葉大学の全学募集留学プログラムは、〔語学・文化体験〕〔協働学習〕〔社会体験〕〔研究〕、の4つのプログラムに大きく分けられます。プログラムを選ぶにあたって参考にしてください。

ここでいう協働学習とは、協定校の学生と協働で学ぶことをいいます。
PBLとは、Project Based Learning の略語で、課題の発見・解決に挑戦する実践的な学修形態です。

千葉大学留学プログラム 語学レベル別分布図

各プログラムの
語学レベルの目安は
下の図で確認!
英語 (CEFR/TOEFL ITP) の場合

CEFR	A2	B1	B2	C1	TOEFL ITP SCORE
01	Begin One's Oversea Trial (BOOT)				p6
02	台湾未来—過去—現在 (国立台湾藝術大学)				p6
03	初めての留学				p7
04	海外研修英語文化、海外研修英語				p7~10
05	ヨーク大学プログラム				p11
06	ラサール大学プログラム				p11
07	プログラミングの習得と台湾の文化 (国立陽明交通大学 (台湾))				p12
08	文化と語学研修 (国立陽明交通大学 (台湾))				p12
09	レジャイナ大学プログラム				p13
10	コヴェントリー大学プログラム				p13
11	University of Gibraltar Study Abroad Program				p14
12	ノッティンガムトレント大学プログラム				p14

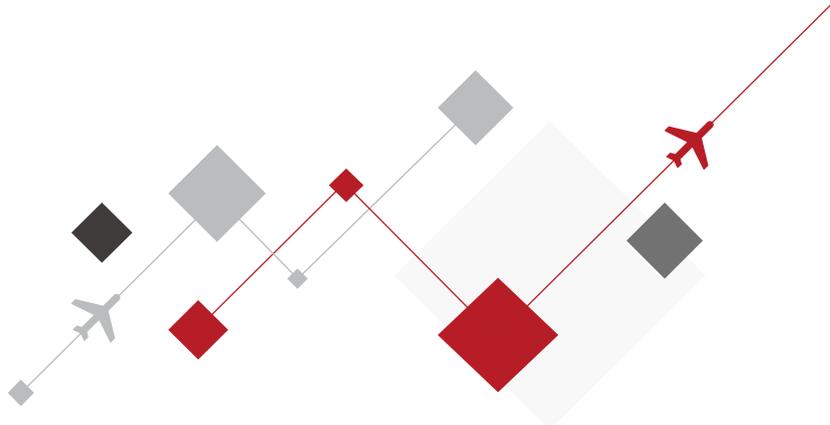
※対象となる語学レベルの範囲は、プログラム担当より示された数値です。上記の範囲に満たない場合も柔軟に対応するプログラムもありますので問い合わせください。

※CEFRとTOEFL ITPは測定する英語技能に違いがあるために、単純に得点を換算できません。上記はあくまでも目安とし参考にしてください。

※使用言語が英語以外のプログラムについては、各プログラム担当に問い合わせください。

千葉大学留学プログラム 語学レベル別分布図

英語 (CEFR/TOEFL ITP) の場合



※対象となる語学レベルの範囲は、プログラム担当より示された数値です。上記の範囲に満たない場合も柔軟に対応するプログラムもありますので問い合わせください。

※CEFR と TOEFL ITP は測定する英語技能に違いがあるために、単純に得点を換算できません。上記はあくまでも目安とし参考にしてください。

※使用言語が英語以外のプログラムについては、各プログラム担当に問い合わせてください。



留学プログラム一覧

(全学募集留学プログラム)

01

Begin One's Oversea Trial (BOOT)

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

「留学したいけど、英語がうまく話せない」、「海外に行ったことがなくて不安」というような海外ビギナーズを対象としたプログラム。アジアのトップ大学を派遣先として、学生の皆さんから特に要望の高いコミュニケーションベースの英語学習および現地文化の学習・体験を行う。英語授業は千葉大学の学生のみで構成されるが、フィールドトリップやアクティビティを通して現地学生と英語を使ってコミュニケーションをとる機会が多く設けられている。

対象	全学部学生 海外経験初心者 (令和2年度以降の入学対象)
要件	TOEFL ITP450点～505点、TOEIC450点～600点程度または英検準2級程度の語学力
渡航先	①マヒドン大学(タイ) ②国立政治大学(台湾) ③弘益大学校(韓国)
渡航時期	夏プログラム(①、③)：第3ターム(8月または9月) 春プログラム(①、②)：第6ターム(2月または3月)
期間	2週間程度
宿泊先	学生寮またはホテル(2～3人部屋) ※プログラムによって異なる ※急遽変更になる可能性あり
費用	渡航先により20～40万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各30名程度 (最少催行人数はプログラムごとに異なる)
募集時期	夏プログラム(①、③)：4～5月 春プログラム(①、②)：9～11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワーク I
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



タイ BOOT プログラム

02

台湾未来一過去一現在(国立台湾藝術大学)

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

国立台湾藝術大学における、2週間の文化体験プログラム。台湾市街の視察、歴史的建造物や茶油の産地への訪問など、多様なフィールドトリップから台湾の文化・歴史を概観することで、台湾の現在、過去、未来を学ぶ。中国や日本との歴史、そこから発展した独自の文化を「台湾のリノベーション文化」および「台湾のお茶文化」の2つのトピックを通じて学修・体験する。(プログラムは主に英語・日本語で実施される。)

対象	全学部学生 海外経験初心者 (令和2年度以降の入学対象)
要件	英語力は問わないが、プログラムに真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	国立台湾藝術大学(台湾・新北市)
渡航時期	第3ターム(8月または9月)
期間	2週間程度
宿泊先	ホテル ※急遽変更になる可能性あり
費用	25万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	30名程度(最少催行人数10名)
募集時期	4～5月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワーク I
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

語学・文化体験

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

03

初めての留学

学部生

初めての海外は身近なところから始めよう。海外未経験者を対象に、日本から飛行機で2～4時間と最も身近な海外である韓国、台湾の協定校で、韓国語や中国語の基本的なコミュニケーションを学び、街歩きを通じた異文化理解などの実践活動を通じて海外で学ぶことの楽しさを体感する。欧米と異なり、文化的な近似性もあって、初めての海外渡航であっても少ない費用負担で安心して参加できる。韓国、台湾共に治安も良く、夜は美味しい食事や買い物を楽しみながら、学びの多い有意義な留学体験が期待できる。

対象	全学部学生 海外経験初心者（令和2年度以降の入学対象）
要件	本プログラムは中国語・韓国語の基本中の基本の語彙を学ぶプログラムにつき語学要件の設定はしない
渡航先	①韓国の大学間交流協定校 ②台湾の大学間交流協定校
渡航時期	第6ターム（2月または3月）
期間	2週間程度
宿泊先	学生寮またはホテル（2～3人部屋） ※プログラムによって異なる ※急遽変更になる可能性あり
費用	渡航先により20～40万円程度 （渡航費、宿泊費、授業料） ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各10名程度 （最少催行人数は募集要項をご確認ください）
募集時期	9～11月
授業科目名	初めての留学－韓国 初めての留学－台湾
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（2単位）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 渡航先によっては、プログラムの最少催行人数を設けることがある
詳細は募集要項を確認すること

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



04-1

海外研修英語文化(アラバマ大学)

学部生/大学院生

https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/overseas.html

アメリカ南部の文化、歴史、公民権運動、料理、音楽、スポーツなどについて現地で講義を受けるとともに、博物館、記念公園、街の訪問、アメリカンフットボールの観戦などの体験学習を通して、アメリカ文化について学びながら、英語コミュニケーション能力の向上を図る。大学のあるタスカルーサ以外に、ニューオリンズ、モントゴメリー、セルマ、バーミングハムなどへのフィールドトリップを含む。キャンパス内のホテル以外に4カ所の訪問先ホテルに宿泊する。

対象	全学部学生 大学院生は成績がつかないが参加可能
要件	英語力は問わないが、現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	アラバマ大学（アメリカ）
渡航時期	第3ターム（9月）
期間	16日間
宿泊先	ホテル（2人部屋） ※プログラム中は複数のホテルに滞在するため、ホテルによりルームタイプが異なる ※ルームタイプにより、部屋の人数に変動あり
費用	60～65万円程度 （渡航費、宿泊費、授業料） ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	24名程度（最少催行人数：未定）
募集時期	4～5月
授業科目名	海外研修英語文化（アラバマ大）
科目区分	普遍教育科目・英語科目（2単位）

備考

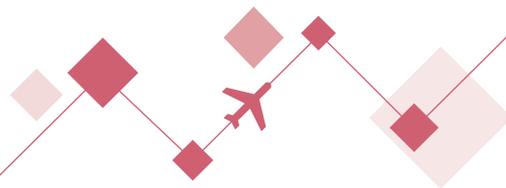
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 事前事後の旅行は認めない
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること

問合せ

国際未来教育基幹 ワーナー ロバート
（G1号館2階213号室）
werner@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験



04-1 海外研修英語文化(ボーンマス美術大学)

学部生/大学院生

https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/overseas.html

イギリス・ボーンマス美術大学の協力のもと、美術、芸術、建築、ファッション、文化などについて現地で講義を受けるとともに、実習・演習を行い、イギリスの文化について英語で学びながら、英語コミュニケーション能力の向上を図るプログラム。大学があるボーンマス以外に、ロンドン、バース、ソールズベリー、ストーンヘンジなどへのフィールドトリップが含まれる。

対象	全学部学生 大学院学生は成績がつかないが参加可能
要件	英語力は問わないが、現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	ボーンマス美術大学(イギリス)
渡航時期	第3ターム(8~9月)
期間	17日間
宿泊先	学生寮(1人部屋) ※ボーンマス中心街の学生寮以外に、ロンドン、バース(他大学の学生寮を予定)にも宿泊する
費用	70万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	30名程度(最少催行人数17名)
募集時期	4~5月
授業科目名	海外研修英語文化(ボーンマス美術大)
科目区分	普遍教育科目・英語科目(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 事前事後の旅行は認めない
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること

問合せ

国際未来教育基幹 ダニエル ジェンクス(G1号館2階)
daniel@chiba-u.jp

国際学術研究院 与那覇 信恵(G6号館1階)
nyonaha@chiba-u.jp



04-1 海外研修英語(アルバータ大学)

学部生/大学院生

https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/overseas.html

「Communication Skills for Global Citizenship (CSGC)」コースの受講を通じ、カナダや国際社会について広く学びながら、オーラルコミュニケーション能力向上を図る。滞在中はホームステイを通してカナダの文化に触れ、カナディアンロッキーの旅も予定されている。第6タームでは、CSGCとEnglish for Science and Technology (EST)の2つのコースから選択する。どちらも全生徒が受講可能だが、ESTコースはより高い英語レベルが要求されるため、科学技術に特に関心のある生徒に向いている。

対象	全学部学生 大学院学生は成績がつかないが参加可能
要件	CSGCコースについては英語力は問わないが、現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生 English for Science and Technology (EST)コースについてはTOEIC 650以上
渡航先	アルバータ大学(カナダ・エドモントン)
渡航時期	夏プログラム: 第3ターム(8月または9月) 春プログラム: 第6ターム(2月または3月)
期間	30日間
宿泊先	ホームステイ
費用	82万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各25名程度(最少催行人数各12名)
募集時期	夏プログラム: 4~5月 春プログラム: 9~11月
授業科目名	海外研修英語(アルバータ大)
科目区分	普遍教育科目・英語科目(4単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 出国と帰国は全員同日程で、別行動は認めない
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること

問合せ

国際学術研究院 森川 セーラ
smorikawa@faculty.chiba-u.jp

国際未来教育基幹 アドリアナ エステバス
aestevez@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

語学・文化体験

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

04-1 海外研修英語(アラバマ大学)

学部生/大学院生

https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/overseas.html

英語によるコミュニケーション能力向上およびアメリカ文化理解を目標とした約2週間の研修。授業は Oral Communication、Academic Writing、American Culture の3科目を毎日受講。学内の寮で生活し、同じく学内にあるスポーツジムやカフェなどをアラバマ大生と同じように利用できる。アラバマ大学で日本語を学ぶ学生や、他国からの留学生との交流も。週末には、ルイジアナ州ニューオーリンズへのバス旅行もあり、フレンチクォーター地区でジャズを楽しむことができる。

対象	全学部学生 大学院学生は成績がつかないが参加可能
要件	英語力は問わないが、現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	アラバマ大学(アメリカ・アラバマ)
渡航時期	第6ターム(2月または3月)
期間	2週間程度
宿泊先	学生寮(2人部屋) ニューオーリンズ研修中はホテル滞在予定
費用	未定 ※別途学生ポータル等でお知らせします
募集予定人数	11名程度(最少催行人数7名)
募集時期	10~11月
授業科目名	海外研修英語(アラバマ大)
科目区分	普遍教育科目・英語科目(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 参加が決まった学生は、事前研修を受けること

問合せ

国際未来教育基幹 ダニエル ジェンクス (G1号館2階)
daniel@chiba-u.jp

国際学術研究院 竹蓋 順子 (G7号館3階)
takefuta.junko@chiba-u.jp



04-2 海外研修中国語(中央民族大学)

学部生

https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/index.html

中国中央民族大学(中国北京)にて、中国語を習いながら、現地の学生や人々と触れあい、使って覚える語学研修プログラム。中央民族大学に着いてからレベルに応じてクラスを分け、研修期間では午前中に聞く、話すを中心に勉強する。午後には中央民族大学の学生をチューターに自習し(予定)、中国文化の授業などにも参加。その他、実際に街へ行き、学んだ言葉を使ってみることも内容の一つとなっている。

対象	全学部学生
要件	語学力に見合ったレベル別クラスに入るの、特に語学力は問わないが、現地での研修や事前研修に真剣に取り組むことが求められる
渡航先	中央民族大学(中国・北京)
渡航時期	第6ターム(2月または3月)
期間	2週間程度
宿泊先	ホテル(2~3人部屋)
費用	20万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	15名程度(最少催行人数5名)
募集時期	11月~12月上旬
授業科目名	海外研修中国語
科目区分	普遍教育科目・初修外国語科目(2単位)

備考

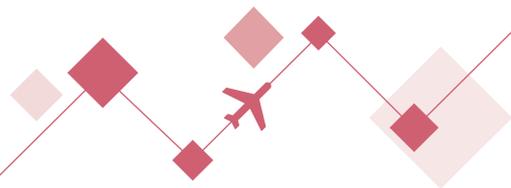
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 事前事後の旅行は認めない

問合せ

国際未来教育基幹 王 維亨 (G1号館2階)
wang.weiting@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験



04-2 海外研修フランス語(ブルゴーニュ大学)

学部生

https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/index.html

ブルゴーニュ大学・フランス語教育国際センターにおいて、約3週間にわたり、少人数クラスで会話、読解、作文、文法、語彙、発音、仏文化等を集中的に学習するプログラム。これまで学習してきたフランス語力を向上させるとともに、現地での生活や小旅行を通して、英語によるコミュニケーションやフランス文化を現地で体験する。さらに、学んだことを生かして、その後のフランス語学習の目標を定めるための動機づけとする。

対象	全学部学生
要件	語学力に見合ったレベル別クラスに入るのに、特に語学力は問わないが、現地での研修や事前研修に真剣に取り組むことが求められる
渡航先	ブルゴーニュ大学(フランス・ディジョン)
渡航時期	第6ターム(2月または3月)
期間	3週間程度
宿泊先	学生寮(1人部屋)
費用	50~60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	15名程度(最少催行人数6名)
募集時期	10月
授業科目名	海外研修フランス語
科目区分	普遍教育科目・初修外国語科目(2単位)

備考

- 卒業期の学生への単位認定は実施しない

問合せ

国際学術研究院 高橋 信良 (G7号館3階)
nobuth_1548@faculty.chiba-u.jp



04-2 海外研修ドイツ語(ライプツィヒ大学)

学部生

https://www.cphe.chiba-u.jp/ge/for_student/language/index.html

ドイツのライプツィヒ大学での4週間の語学プログラム。語学力の向上を図るとともに、ドイツ語を学ぶ世界の学生たちと交流し、これまで学習したドイツ語を実践的に用いる機会を持つ。クラスはレベル別に編成され、初級者から上級者まで、各レベルに応じた授業を受けられる。プログラムでは、語学だけでなく、ドイツの歴史・文化・社会についても学び、ライプツィヒの他、近郊の街へのフィールドトリップも含まれる。

対象	全学部学生
要件	語学レベルは問わないが、プログラムまたは事前・事後研修に真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	ライプツィヒ大学(ドイツ・ライプツィヒ)
渡航時期	第3ターム(8月中)
期間	4週間程度
宿泊先	学生寮に代わる宿泊施設 (トイレ・シャワー・キッチン共同、2人部屋) ※変更になる可能性あり
費用	50~60万円 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	15名程度
募集時期	4月
授業科目名	海外研修ドイツ語(ライプツィヒ大学)
科目区分	普遍教育科目・初修外国語科目(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 参加が決まった学生は、事前学習および事後学習を受けること

問合せ

人文科学研究院 高田 梓
takata.azusa@chiba-u.jp
国際学術研究院 ユリアン ビオンティーノ
biontino@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

語学・文化体験

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

05

ヨーク大学プログラム

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

イギリスの名門・ヨーク大学 (University of York) で、留学生への指導経験豊富な教員による指導のもとで学ぶ3週間のプログラム。英語のコミュニケーションスキル向上、歴史ある街や建築物を通じたイギリスやヨークの文化の理解を目的とする。また、映画「ハリリー・ポッター」のロケ地や老舗ティールームへのフィールドトリップがある。親身で丁寧な指導に定評があるため、特に英語に対する不安やためらいを払拭したい人にお勧めのプログラムである。

対象	全学部学生
要件	TOEFL ITP 450点以上相応の英語力があることが望ましい 英国の建築物、文化、歴史等に興味があること(専門知識は問わない)
渡航先	ヨーク大学 (イギリス・ヨーク)
渡航時期	夏プログラム: 第3ターム (8月または9月) 春プログラム: 第6ターム (2月または3月)
期間	3週間程度
宿泊先	学生寮またはホームステイ ※急遽変更になる可能性あり
費用	60~70万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各35名程度 (最少催行人数各15名)
募集時期	夏プログラム: 4~5月 春プログラム: 9~11月
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA (派遣)
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (4単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 参加が決まった学生は、事前学習および事後学習を受けること

問合せ

国際学術研究院 永瀬 彩子 (G7号館4階)
anagase@chiba-u.jp
学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



06

ラサール大学プログラム

学部生

フランスのラサール大学 (UniLaSalle) における2週間の英語によるフランス文化体験プログラム (フランス語の能力は問わない)。フランスのテロワール (食物の生育環境) がフランスの食文化にもたらす影響や、フランスにおける持続的な食糧生産、食による健康などについて概観するほか、フランスの歴史・文化、ランドスケープ (景観) についてもフィールドトリップ等を交えて考察する。
※プログラム内容は毎回少しずつ異なるため、募集時期に確認すること。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象)
要件	TOEFL ITP 460点以上相応の英語力があることが望ましい
渡航先	ラサール大学 (フランス・パリ/ボーヴェ/アミアン)
渡航時期	夏プログラム: 第3ターム (8月または9月) 春プログラム: 第6ターム (2月または3月)
期間	2週間程度
宿泊先	ホテルまたは学生寮 (2~3人部屋) ※プログラム毎に異なる また複数の宿泊施設に滞在予定
費用	60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各14名 (最少催行人数各8名)
募集時期	夏プログラム: 4~5月 春プログラム: 9~11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワーク II
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 参加が決まった学生は事前学習を受けること
また、渡航後に報告書を提出すること

問合せ

園芸学研究院 秋田 典子
noriko@faculty.chiba-u.jp
学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

07

プログラミングの習得と台湾の文化(国立陽明交通大学(台湾))

学部生

国立陽明交通大学にてプログラミング言語の一つである Python の基礎を習得することが主な目的である。また、企業訪問により技術開発や生産現場を見学し、IoT などの現状や今後のあり方などについて議論する。同時に毎日受講する英語授業により、英語運用能力の向上を図る。プログラミングと英語の授業は国立陽明交通大学の教員によって実施される。国立陽明交通大学の学生との交流会においては、日本の文化を紹介する機会があり自らが企画実施に参加したり、台湾の伝統文化体験などの活動にも参加する。

対象	全学部学生
要件	英語力は問わないが、現地での研修や授業に真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	国立陽明交通大学(台湾・新竹市)
渡航時期	第3ターム(8月または9月)
期間	20日間程度
宿泊先	学生寮または学内の宿泊施設(2人部屋)
費用	15万円程度 (宿泊費、授業料、空港送迎費) ※渡航費は含まれていません ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	15名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	プログラミング習得と台湾の文化(国立陽明交通大学(台湾))
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 出国と帰国は全員同じ日程で、別行動は認めない
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修、事後研修を受けること
- 本プログラムに興味がある学生は、下記までお問合せください

問合せ

国際学術研究院 徳永 留美
tokunaga@chiba-u.jp



08

文化と語学研修(国立陽明交通大学(台湾))

学部生

国立陽明交通大学にて、語学研修と文化を学ぶ留学である。語学学習においては、中国語と英語の授業に参加し実践的な語学能力の向上を図る。国立陽明交通大学の学生との交流会においては、日本の文化を紹介する機会があり自らが企画実施に参加したり、台湾の伝統文化体験などの活動に参加する。また、台湾の企業訪問に参加することで他国の産業について考えるよい機会になり得る。中国語、英語の授業は国立陽明交通大学の教員によって実施される。

対象	全学部学生
要件	英語力、中国語力ともに問わないが、現地での授業に真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	国立陽明交通大学(台湾・新竹市)
渡航時期	第3ターム(8月または9月)
期間	2週間程度
宿泊先	学生寮または学内の宿泊施設(2人部屋)
費用	15万円程度 (宿泊費、授業料、空港送迎費) ※渡航費は含まれていません ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	7名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	文化と語学研修(台湾交通大学)
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 出国と帰国は全員同じ日程で、別行動は認めない
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること
- 本プログラムに興味がある方は、下記までお問合せください

問合せ

国際学術研究院 徳永 留美
tokunaga@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

語学・文化体験

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

09

レジャイナ大学プログラム

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

自然豊かなカナダ・レジャイナ大学 (University of Regina) における3週間のプログラム。レベル別の英語研修では、カナダの多文化主義からスポーツ、生活文化にいたる幅広いトピックを取り上げ、カナダの文化や多文化理解について学びながら、英語によるコミュニケーションスキルの向上を目指す。また、現地の学生等との交流や名所見学の間機会も多く用意されている。英語で話す練習を沢山したい人、英語を話すことに対する不安やためらいを払拭したい人、カナダの文化に興味のある人にお勧めのプログラム。

対象	全学部学生
要件	英語力は問わないが、積極的に授業やアクティビティに参加する気持ちがあること
渡航先	レジャイナ大学 (カナダ・レジャイナ)
渡航時期	夏プログラム：第3ターム (8月または9月) 春プログラム：第6ターム (2月または3月)
期間	3週間程度
宿泊先	学生寮 (1人部屋) ※バス・トイレは共有
費用	60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各32名程度 (最少催行人数各10名)
募集時期	夏プログラム：4～5月 春プログラム：9～11月
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA (派遣)
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (4単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



10

コヴェントリー大学プログラム

学部生/大学院生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

コヴェントリー大学で学ぶ2週間のプログラム。イギリスにおける自動車産業発祥の地であるコヴェントリーに拠点を置くコヴェントリー大学でのプログラムは、英語力向上を目指す学生だけでなく、車や自動車産業、ビジネスに関心がある学生に特におすすめ (専門知識は不要)。大手自動車メーカーへの企業訪問に加え、ロンドンやオックスフォードへのフィールドトリップ、コッツウォルズでアフタヌーンティー体験など、イギリス文化に触れる機会も多く用意されている。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学者対象) 全大学院生
要件	IELTS 5.0相当の英語力があること (スコアの提出は求めません) 積極的に授業やアクティビティに参加する気持ちがあること
渡航先	コヴェントリー大学 (イギリス・コヴェントリー)
渡航時期	夏プログラム：第3ターム (8月または9月) 春プログラム：第6ターム (2月または3月)
期間	2週間程度
宿泊先	学生寮 (1人部屋)
費用	60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各30名程度 (最少催行人数各15名)
募集時期	夏プログラム：4～5月 春プログラム：9～11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワーク II
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 大学院生の留学認定・単位認定は所属学部の窓口へ要相談

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

11

University of Gibraltar Study Abroad Program

学部生

<https://www.unigib.edu.gi/choose-unigib/>

ヨーロッパの南端に位置するイギリス領ジブラルタルについて学ぶと共に、フレンドリーな地元の人々との交流を楽しむプログラム。英語でのコミュニケーションや文法スキルを高め、地元やヨーロッパの学生と出会い、そしてジブラルタル島の歴史を探索する3週間。セビージャやグラナダといったスペインの有名都市や、モロッコの町タンジェを訪れることも可能。学生寮からはアフリカ大陸を一望でき、ウォータースポーツやタバスの試食、イルカツアーに参加したり、ジブラルタル猿を見たりすることもできる。

対象	全学部学生、ヨーロッパの言語(特にスペイン語)、文化や歴史、海洋生物に興味がある学生(令和2年度以降の入学対象)
要件	現地での研修も事前研修も真剣に取り組む意欲のある学生 TOEFL ITP436、IELTS 3.5、TOEIC400程度以上の英語力があること 満たない場合は要相談
渡航先	ジブラルタル大学(イギリス・ジブラルタル)
渡航時期	夏プログラム: 第3ターム(8月または9月) 春プログラム: 第6ターム(3月中)
期間	3週間程度
宿泊先	アパートメントホテル
費用	58万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	夏プログラム: 16名程度(最小催行人数9名) 春プログラム: 12名程度(最小催行人数9名)
募集時期	夏プログラム: 4~5月 春プログラム: 9~10月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない

問合せ

国際未来教育基幹
デイビッド チェバスコ (G1号館3階)
d.chevasco@chiba-u.jp
d.chevasco@faculty.gs.chiba-u.jp



ジブラルタル大学

12

ノッティンガムトレント大学プログラム

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

イギリスのノッティンガムシャーにあるノッティンガムトレント大学で実施する2週間のプログラム。スピーキング能力向上のためのディスカッションを中心とした英語授業と、英国ならではの園芸・庭園文化について概観するプロジェクト授業を受講する。プロジェクト授業では、美しい建築と庭園の視察やアグリテックの一つである垂直農法や水耕栽培の施設見学など、実地体験を多く組み込み、園芸、庭園デザイン、農村生活などのテーマについてリサーチを行い、プログラムの最後には考察結果についてグループでプレゼンテーションを実施する。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象)
要件	TOEFL ITP 490点以上相応の英語力があることが望ましい 英国の建築物、文化、歴史等に興味があること
渡航先	ノッティンガムトレント大学 (イギリス・ノッティンガムシャー)
渡航時期	夏プログラム: 第3ターム(8月または9月) 春プログラム: 第6ターム(2月または3月)
期間	14日程度
宿泊先	夏プログラム: 学生寮(1人部屋) 春プログラム: ホテル(2人部屋) ※急遽変更になる可能性あり
費用	50~60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各32名程度(最少催行人数各24名)
募集時期	夏プログラム: 4~5月 春プログラム: 9~11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

語学・文化体験

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

13

ハワイ大学・環境問題研究プログラム

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

ハワイ大学マノア校 Outreach College における2週間の留学プログラムを中核に据え、留学前・中・後に4コマの講義及び Active Learning 形式の授業を行う。プログラムの特徴は次の3つ。1、現地での英語授業は、一般に日本人が不得意とされるプレゼンテーション等の発信型が中心。2、無目的に英語を学ぶのではなく、ハワイでの環境問題というテーマを設定。3、現地学生との交流の機会を全員分、5時間確保。他にも、大学付属校や博物館訪問、スポーツ観戦等の課外活動あり。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象)
要件	こちらからの連絡をきちんと読み、指定した締め切りを守れる人
渡航先	ハワイ大学マノア校 Outreach College (アメリカハワイ州・ホノルル)
渡航時期	第6ターム(2月中)
期間	15日程度
宿泊先	ハワイ大学内のLincoln Hall(訪問客用宿泊施設) (2人部屋)
費用	40万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	30名(最少催行人数15名)
募集時期	6月頃を予定 ※別途学生ポータル等でお知らせします。
授業科目名	ハワイ大学・環境問題研究プログラム
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 成長度合いの測定のため帰国後のTOEIC(またはTOEFL)受検を推奨
- 他にも留学効果測定のためのテストを準備

問合せ

国際未来教育基幹 大西 好宣
yonishi@chiba-u.jp



14

イギリス英語文化研修(オックスフォード大学)

学部生/大学院生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

イギリス・オックスフォード大学ハートフォードカレッジにおける2週間の短期研修プログラム。日本人学生が特に苦手とするスピーキング力に重点を置いて、英語力向上を目指す。また、広い視野からイギリスの教育・文化・地理・歴史を学ぶための講義を受けたり、大学外でのフィールドトリップ(学校訪問など)を実施したりする。世界大学ランキングで8年連続1位に輝くオックスフォード大学の卓越した研究力・教育力と、1,000年近くにおよぶ豊かな歴史に、しっかりと触れてきてほしい。

対象	全学部学生 全大学院生
要件	英語によるコミュニケーション能力を上げたいとの意欲を有する者ならば、英語力は問わない 英語レベルに応じてクラス分けを実施する(1クラス当たり10~15名)。
渡航先	オックスフォード大学(イギリス)
渡航時期	夏プログラム:第3ターム(8月または9月) 春プログラム:第6ターム(3月中~下旬)
期間	14日程度
宿泊先	学生寮(1人部屋)
費用	65~75万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各30~40名程度(最少催行人数各10名)
募集時期	夏プログラム:4~5月 春プログラム:10月
授業科目名	海外教育研修(教育学部開講科目)またはグローバル・アカデミー(教育学研究科開講科目)
科目区分	教育学部生:国際理解教育科目群(2単位) その他:各所属学務係に要確認(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 日本式の英語教育を受けてきた学生を主な対象とする
- 参加が決まった学生は、数回の事前研修を受けること
- 大学院生の留学認定・単位認定は所属学部の窓口へ要相談

問合せ

教育学部 ホーンベバリー(教育学部5号館7階)
bhone@faculty.chiba-u.jp
教育学部 梅田克樹(教育学部1号館4階)
umeda@faculty.chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

15 RMIT大学プログラム in ベトナム

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

オーストラリアのロイヤルメルボルン工科大学（RMIT 大学）のベトナム・ホーチミンキャンパスで実施する、2 週間の英語学習・文化体験プログラム。RMIT 大学のベトナムキャンパスは、アジアにありながらも英語を公用語とする「100% English speaking campus」。世界的にも高水準をもつと言われるオーストラリアの教育を、渡航費や宿泊費を抑えたアジアスタンダード価格で受講が可能。学生アシスタントやパティ（RMIT 大学の学生）と交流しながら、ホーチミン市内、メコンデルタ等へのフィールドトリップ等を予定。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象)
要件	英語で話すこと、聞くことに自信をつけたい人 アジアやベトナムの社会・経済・文化に興味のある人
渡航先	RMIT大学ホーチミンキャンパス (ベトナム・ホーチミン)
渡航時期	夏プログラム：第3ターム（8月または9月） 春プログラム：第6ターム（2月または3月）
期間	14日間程度
宿泊先	ホテル ※急遽変更になる可能性あり
費用	32万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各30名程度（最少催行人数各15名）
募集時期	夏プログラム：4～5月 春プログラム：9～11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（2単位）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



16 グリフィス大学プログラム

学部生/大学院生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

オーストラリア・クイーンズランド州を代表する総合大学・グリフィス大学のゴールドコーストキャンパスで実施する4週間の英語学習プログラム。キャンパス内にある大学付属の語学学校で、Speaking、Writing、Listening、Reading の4技能全分野を幅広いトピックを通して学ぶ。本プログラムのクラスは他国の留学生との混合・6段階のレベルに分かれており、多国籍な学生と一緒に学びたい学生や英語力を総合的に向上させたい学生、またできるだけ長い期間留学したい学生に特に勧め。

対象	全学部学生 全大学院生
要件	英語力は問わない 異文化理解を深めたい、英語によるコミュニケーションに対する苦手意識をなくしたい学生
渡航先	グリフィス大学 (オーストラリア・ゴールドコースト)
渡航時期	夏プログラム：第3ターム（8月または9月） 春プログラム：第6ターム（2月または3月）
期間	4週間程度
宿泊先	ホームステイ ※急遽変更になる可能性あり
費用	60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各40名程度（最少催行人数各10名）
募集時期	夏プログラム：4～5月 春プログラム：9～11月
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA（派遣）
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（4単位）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 大学院生の留学認定・単位認定は所属学部の窓口へ要相談

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

17 多様性と伝統の調和、インド留学(シンビオシス国際大学)

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

インドにおける教育や IT 産業の中心地として有名なブネに拠点をおく、シンビオシス国際大学が実施する英語によるプログラム。インド人学生との交流、ディスカッションに加え、共同作業が多くプログラムに組み込まれる予定であり、英語に苦手意識がある学生でも異文化交流しやすいプログラム。その他、現地の貧困家庭の子供の教育に取り組む NGO 訪問やフィールドトリップ、ヴェーダ数学、ヨガやワーリーベイント等本格的なインド文化体験を実施する予定。

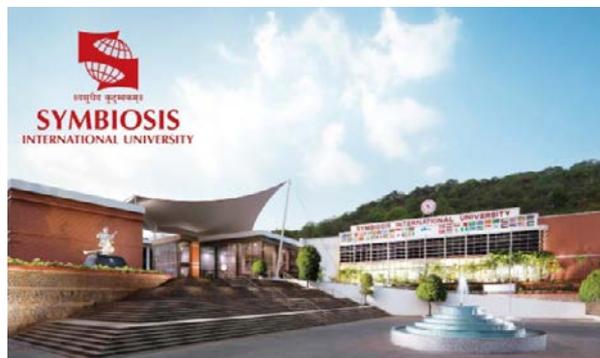
対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象)
要件	英語力は問わないが、積極的に授業やアクティビティに参加する気持ちがあること
渡航先	シンビオシス国際大学 (インド・ブネ)
渡航時期	第3ターム (8月または9月)
期間	10日間程度
宿泊先	大学内のゲストハウス (2人部屋) (予定)
費用	未定 ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	20名程度
募集時期	4～5月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 指定のガイダンス等に参加できること

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



18 SAFプログラム 海外で学ぶ分野別短期研修

学部生

<https://japan.studyabroadfoundation.org/tanki>

千葉大学と協定を締結している SAF スタディ・アブロード・ファウンデーション (アメリカに本部を置く非営利教育機関) 日本事務局と、その母体機関である IES Abroad が実施するプログラム。研修先の地域の特徴を活かした分野を学ぶフィールドスタディ型短期研修で、個人では入ることが難しい施設や機関を訪れたり、アクティビティを通して現地の歴史や文化を学んだり、「英語で何かを学んでみたい」学生に特に勧め。

対象	全学部学生
要件	TOEIC (IPも可) : 450以上、TOEFL ITP 450以上、TOEFL iBT 45以上 英検2級以上、IELTS 5.0以上、Duolingo 75以上 他 ※学内抽選時に有効なスコアが必要
渡航先	アイルランド、スペイン、イタリア、オーストラリア等
渡航時期	夏プログラム：第3ターム (8月または9月) 春プログラム：第6ターム (2月または3月)
期間	2週間程度
費用	68～84万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料、SAF指定の海外旅行保険、緊急時サポート、空港送迎等)
募集予定人数	プログラムによる (最少催行人数は各プログラム15～20名) SAFと提携する他大学の学生の参加もあり
募集時期	夏プログラム：4～5月 春プログラム：9～11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークII
科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (2単位)

問合せ

【プログラムの内容・申込みに関すること】
SAF (スタディ・アブロード・ファウンデーション) 日本事務局ホームページ、または
japan@safabroad.org

【単位認定・ENGINEサポートに関すること】
学務部留学生課留学推進係：
studyabroad@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 語学・文化体験

19

認定プログラム短期留学Ⅰ

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

本学の海外協定校等、海外大学が主催する短期の語学学習・文化体験プログラム。語学力・コミュニケーション能力の向上を目的とした語学授業の受講や、文化体験ワークショップ・文化比較プロジェクト等を通して異文化理解力を向上する。世界各国の学生を対象としたプログラムのため、多様な国・地域の学生との交流が可能。参加者との交流を通して、異文化間コミュニケーションへの積極性や柔軟性を向上させる。

対象	全学部学生
要件	プログラムにより異なる
渡航先	韓国、台湾、ドイツ、英国、米国等の大学を予定 ※別途学生ポータル等でお知らせします
渡航時期	プログラムにより異なる ※海外大学のアカデミックカレンダーの関係で、 本学の授業期間中に行われるプログラムもある
期間	2～6週間程度
宿泊先	プログラムにより異なる ※各自にて手配が必要（留学先大学が手配のサポートをする場合もある）
費用	プログラムにより異なる 費用の一例： 韓国2週間：20～25万円程度／授業料、宿泊費 台湾3週間：20～35万円程度／授業料、宿泊費 ドイツ4週間：20～25万円程度／授業料、宿泊費 米国2週間：50万円程度／授業料、宿泊費
募集予定人数	プログラムにより異なる ※基本的に本学における定員はありません
募集時期	未定 ※別途学生ポータル等でお知らせします
授業科目名	認定プログラム短期留学Ⅰ
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（2単位）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- プログラム申込み、航空券・宿泊先手配、支払い等の各種手続きは参加者自身が行う
- プログラム期間が本学の授業期間と重なる場合は、履修計画に留意すること

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



20

中期語学力強化プログラム

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

語学力強化を目的とした3か月～6か月以内程度の留学プログラム。千葉大学に在学したまま、休学することなく中期留学する。海外大学付属の語学学校で、外国語によるコミュニケーション能力の向上を目的とした授業、海外大学でのアカデミックな学びに必要な語学スキルを向上する授業を履修し、語学力及びディスカッション・プレゼンテーション能力を集中的に向上する。また、多様な文化的背景を持つ学生との学習を通して、異文化間コミュニケーションへの積極性や柔軟性を養う。

対象	全学部学生
要件	プレースメントテストを実施するため、基本的には個々の語学レベルに応じた学習が可能 ※ただし、大学によっては要件が設定されている場合があるため事前に確認すること
渡航先	カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、タイ、ベトナムを予定
渡航時期	プログラムにより異なる
期間	3か月～6か月以内程度
宿泊先	プログラムにより異なる ※各自にて手配が必要（留学先大学が手配のサポートをする場合もある）
費用	留学先及び期間によって異なる 費用の一例： カナダ13週間：120万円程度／授業料、宿泊費 オーストラリア15週間：130～160万円程度／授業料、宿泊費 ニュージーランド20週間：170万円程度／授業料、宿泊費 タイ20週間：70万円程度／授業料、宿泊費
募集予定人数	本学における定員はありません
募集時期	プログラムにより異なる ※別途学生ポータル等でお知らせします
授業科目名	認定プログラム中期留学
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（4単位）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- プログラム申込み、航空券・宿泊先手配、支払い等の各種手続きは参加者自身が行う
- プログラム期間が本学の授業期間と重なる場合は、履修計画について予め所属部局に相談すること

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム)

協働学習

- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

21

グローバル・スタディ・プログラム(GSP)

学部生 / 大学院生

https://global-education.chiba-u.jp/course/study_abroad/#gsp

千葉大学と海外協定校の学生が、英語を媒介言語としながら、特定の課題に取り組む協働学習プログラム。ホスト校とゲスト校を入れ替えて隔年で実施される。両大学の学生で混成グループを形成し、テーマに沿った講義を受け、現地調査をし、課題提起や改善策の提案をワークショップ形式で行う。専門知識・言語・文化など多様な背景の学生が、多角的観点から協働することを通して、異文化理解への気づきも高める。
※ 2024年度は千葉大学がホスト(受入)校であるため、派遣はありませんが、受入プログラム(日本国内実施)の参加者は募集します。

対象	全学部学生 科目等履修生として登録した全大学院学生
要件	英語力は問わないが、協定大学の学生との協働学習であることを理解の上、海外あるいは国内における集中授業での学習も、事前・事後教育も真摯に取り組む意欲のある学生
渡航先	派遣：ドイツ(ドレスデン応用科学大学(HTWD))
渡航時期	派遣：9月下旬
期間	2週間程度
宿泊先	学生寮(1~2人部屋) ※キッチン、バス・トイレは部屋2組で共有 部屋の詳細： https://www.studentenwerk-dresden.de/wohnen/gaestehausgrundrisse.html
費用	派遣：30万円程度 (渡航費、宿泊費、交通費)
募集予定人数	15名程度(最少催行人数は未定)
募集時期	4月末
授業科目名	グローバル・スタディ・プログラム(GSP)
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(事前教育-2単位/集中・事後教育-2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 履修希望者は集中授業と事前教育の両方の授業を履修すること
- 大学院生の留学認定・単位認定は所属学部の窓口へ要相談
- 受入プログラムは国内で実施するため、「留学」区分として申請は不可

問合せ

国際学術研究院 ユリアンピオンティエノ
 biontino@chiba-u.jp
 ※2024年度の入受プログラムに関心がある方は、
 直接メールで問合せください。



22

ツイン型学生派遣プログラム(ツインクル)

学部生 / 大学院生

<http://twinkle.e.chiba-u.jp>

理系と教育・文系の学生がタッグを組み、日本が誇る先端技術・研究をもとにした科学教育の授業を開発し、派遣先国の高校生に科学授業をする。派遣前1ターム間にチームで力を合わせて授業研究を行う。また派遣予定大学の留学生とともに研究発表会、SDGsワークショップに参加したり、文化体験を通して渡航前に友情を深める。さらに派遣時には共に行動し、授業実施の助けを得る。英語プレゼン能力向上の他、渡航前より実施されるASEAN連携大学の学生達との交流や協働での授業開発を通し、英語コミュニケーション能力の向上が期待される。

対象	全学部学生 全大学院学生
要件	英語力は問わないが、事前授業に参加し、ASEANでの教育体験に向けた学習に積極的に取り組み、派遣先で科学および日本文化についての授業を実践すること等、事前~事後の活動に真摯に取り組む意欲のある学生
渡航先	インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア等
渡航時期	夏プログラム：第3ターム(9月) 春プログラム：第6ターム(2月または3月)
期間	2週間程度
宿泊先	学生寮(2~3人部屋)またはホテル(2人部屋)
費用	派遣先により15~25万程度 (渡航費、宿泊費) ※授業料の負担はありません ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各30名程度(最少催行人数各10名)
募集時期	夏プログラム：4~5月 春プログラム：10月
授業科目名	グローバルジャパンカリキュラム
科目区分	自由選択科目(所属により扱いが異なるため、各所属学務係に要確認)

備考

- 応募方法は上記HP参照(応募書類をダウンロードすること)
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須

問合せ

教育学部1号館2階ツインクルオフィス
 edu-twinkle@chiba-u.jp
 043-290-2513



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 協働学習

23

台湾ローカル・プロジェクト

学部生

<https://cocp.chiba-u.jp/index.html>

千葉大学と台湾の協定校の学生が、英語を媒介言語としながら、台湾（台北・新竹・台中・雲林・台南・高雄）の特定の地域の再生、地方創生の課題に取り組む協働学習である。両大学の学生で混成グループを形成し、テーマに沿った講義を受け、現地調査をし、課題解決のためのプロジェクト提案をワークショップ形式で行う。専門知識・言語・文化など多様な背景の学生が、多角的観点から協働することを通して、今までにない地域再生の考え方や、異文化理解への気づきを高める。

対象	全学部学生
要件	台湾の協定大学の学生との英語を媒体とした協働学習であることを理解の上、台湾でのワークショップ、事前・事後教育を真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	台湾の各都市にある協定校のいずれか（開催年により異なる）
渡航時期	第3ターム（8月または9月） ただし、派遣大学により時期が異なる場合がある
期間	7～9日間程度（派遣先により異なる）
宿泊先	各派遣先が決定した学生が初回ガイダンス時にグループとなり、それぞれ宿泊先ホテルを予約します
費用	派遣先により10～20万円程度 （渡航費、宿泊費、交通費） ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各派遣先 5～15名程度
募集時期	別途学生ポータル等でお知らせします
授業科目名	台湾ローカル・プロジェクト
科目区分	普遍教育科目・地域発展科目群・地域科目（展開） （3単位）

備考

- 全学副専攻プログラム「ローカル・イノベーション学」指定科目
- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は行わない

問合せ

コミュニティ・イノベーションオフィス
coc-office@chiba-u.jp



24

ノルディック・ツーリズム(ラップランド大学)

学部生/大学院生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

ラップランド大学（フィンランド）における英語によるプログラム。森と湖に囲まれたフィンランドの観光について講義を受けるとともに、体験学習を通して北極圏における観光を学ぶ。北極圏のツーリズムに関連したサイトビジットや雪の世界を体験しながら未来のツーリズムを考えるプログラム。チャレンジングな留学を希望する学生にお勧め。また、ヨーロッパのプログラムのなかでは比較的リーズナブルな料金設定になっている。

対象	全学部学生 全大学院学生
要件	英語力は問わないが、プログラムに真剣に取り組む意欲のある学生
渡航先	ラップランド大学（フィンランド・ロバニエミ）
渡航時期	第6ターム（2月または3月）
期間	10日間程度
宿泊先	学生寮、またはホテル（2～4人部屋）
費用	50万円程度 （渡航費、宿泊費、授業料） ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	20名程度（最少催行人数7名）
募集時期	9月～11月
授業科目名	グローバル・クリエイティブ・ワークショップ（学部） リージョナル・ツーリズム・デベロップメント（大学院）
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（2単位） 大学院共通教育（知の社会化）（2単位）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 大学院生の留学認定・単位認定は所属学部の窓口へ要相談

問合せ

学務部留学課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

25 認定プログラム短期留学Ⅱ

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

本学の海外協定校等、海外大学が主催する短期プログラム。特定のテーマについて、外国語で学術的な講義を受けるとともに、多様な国・地域の学生とのディスカッションやリサーチプロジェクト等を通してテーマに関する理解を深める。世界各国の学生を対象としたプログラムのため、多様な国・地域の学生との交流が可能。文化的背景の異なる学生達とのアクティブラーニングを通して、異文化間コミュニケーションへの積極性や柔軟性を向上させる。

対象	全学部学生
要件	プログラムにより異なる 英語で実施されるプログラムのため、中上級
渡航先	韓国、マレーシア、フランス、チェコ共和国、英国、米国等の大学を予定 ※別途学生ポータル等でお知らせします
渡航時期	プログラムにより異なる ※海外大学のアカデミックカレンダーの関係で、本学の授業期間中に行われるプログラムもある
期間	2～6週間程度
宿泊先	プログラムにより異なる ※各自にて手配が必要(留学先大学が手配のサポートをする場合もある)
費用	プログラムにより異なる 費用の一例： 韓国4週間：30万円程度／授業料、宿泊費 フランス10日間：20万円程度／授業料、宿泊費 イギリス3週間：65万円程度／授業料、宿泊費
募集予定人数	プログラムにより異なる ※基本的に本学における定員はありません
募集時期	未定 ※別途学生ポータル等でお知らせします
授業科目名	認定プログラム短期留学Ⅱ
科目区分	普遍教育科目・国際科目(展開)(2単位)

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- プログラム申込み、航空券・宿泊先手配、支払い等の各種手続きは参加者自身が行う
- プログラム期間が本学の授業期間と重なる場合は、履修計画に留意すること

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 社会体験

26

グローバルボランティア

学部生/大学院生

<https://global-education.chiba-u.jp/>

子ども支援、環境保護等、海外のフィールドで様々なボランティア活動に従事する。プログラムによっては、他大学の学生・社会人、他国の学生・社会人が参加する場合もある。事前学習で習得した学術的知識を前提に、「他者」とのかかわりについて自己省察を行い、他者理解を深めながら、自己変容と社会変容の双方を目指す。

※ 2024 年は非開講

対象	全学部学生 全大学院学生
要件	書類選考あり。現地集合・現地解散のプログラムについては、要面接
渡航先	ベトナム、フィリピン、レソト
渡航時期	第3ターム（8月または9月）
期間	プログラムと派遣先により、10日～2ヶ月程度
宿泊先	プログラムと派遣先によって異なる
費用	プログラムと派遣先により、15～35万円程度
募集予定人数	派遣先団体等により異なるため、担当教員に要確認
募集時期	4～5月頃
授業科目名	グローバルボランティア
科目区分	普遍教育科目・教養展開科目（キャリアを育てる） （事前学習-1単位/集中・事後教育-2単位）

備考

- 履修希望者は、集中と事前の両方の授業を履修すること
- 国内実施プログラムが卒業要件としての留学となるかは、所属学部で確認すること

問合せ

国際学術研究院 佐々木 綾子
asasaki@chiba-u.jp



27

グローバルインターンシップ

学部生

<https://global-education.chiba-u.jp/>

海外協定校での現地語・現地文化学習と企業でのインターンシップを組み合わせたプログラムや、派遣先企業で問題解決型のインターンシップを実施するプログラム。

対象	全学部学生
要件	英語能力の目安としてTOEIC600点程度 ただしテストのスコアよりも実際の運用能力を重視する
渡航先	未定
渡航時期	夏プログラム：第3ターム（8月または9月）※未定 春プログラム：第6ターム（2月または3月）※未定
期間	未定
宿泊先	未定
費用	派遣先により15～40万円程度 （渡航費、宿泊費、VISA申請料、保険料等含む）
募集予定人数	派遣先団体等により異なるため、担当教員に要確認
募集時期	未定
授業科目名	グローバルインターンシップ
科目区分	普遍教育科目・教養展開科目（キャリアを育てる）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は行わない

問合せ

国際学術研究院 崎山 直樹
nasastar@faculty.chiba-u.jp



- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

より上のレベルの知識やスキルを身に付けたい、体験をしたい、専門性を追求したい... など、そんな学生向けに開発された留学に付加価値「+」を求めるプログラム。専門性を高めるために、もう1度留学したいけれど長期では行けない学生の要望を取り込んだ内容を提供。現地の学生も参加し協働での学習や交流の機会があるほか、日本の他大学の学生が参加する場合もあり。

[夏プログラム/春プログラム]

- ①シェフィールド大学 (イギリス)
英語+英国文化学習+ London exploration
- ②オックスフォード大学ハートフォードカレッジ 学習用英語+英国文化学習+オックスフォード大学生との交流+ロンドン訪問
- ③デラウェア大学 (アメリカ) 英語+米国文化学習+米国人学生との交流+ワシントン DC 及びニューヨーク (マンハッタン) 訪問
- ④チェンマイ大学 (タイ) 未定
- ⑤日本語教育支援活動 (ラオス・ビエンチャン等)

[通年]

- ⑥カスタマイズ
クラブやサークルなどグループ単位での希望によりプログラムをアレンジする。そのため、募集人数、派遣先、期間、費用などプログラムの内容は調整の結果決まる。

対 象	全学部学生 全大学院学生	募集時期	①・夏プログラム：4～5月 ・春プログラム：10～11月 ②4～5月 ③④ ・夏プログラム：4～5月 ・春プログラム：10～11月 ⑤10月～11月
要 件	プログラムによる プログラムで提供されるテーマについて主体的、積極的にその能力を高めようとする意欲のある学生を歓迎する	授業科目名	「Global+」で単位認定 大学院生の留学認定・単位認定は所属学部の窓口へ要相談
渡航先	①シェフィールド大学 (イギリス・シェフィールド) ②オックスフォード大学ハートフォードカレッジ ※15「イギリス英語文化研修 (オックスフォード大学)」とは別プログラム ③デラウェア大学 (アメリカ・デラウェア州) ④チェンマイ大学 (タイ・チェンマイ) ⑤日本語教育支援活動(ラオス・ビエンチャン等)	科目区分	普遍教育科目・国際科目 (展開) (2単位)
渡航時期	①・夏プログラム：8月上旬頃～ ・春プログラム：2月または3月 ②8月上旬頃～ ③④ ・夏プログラム：8月下旬～9月中旬 ・春プログラム：2月下旬～3月中旬 ⑤2月中旬～下旬 ⑥通年 (参加グループの希望による)	備 考	■ ①②事前学習への参加必須 ■ ③④⑤⑥Moodleに詳しい情報を掲載 ■ 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須 ■ 卒業期の学生への単位認定は行わない
期 間	①夏プログラム・春プログラムともに26日間 ②21日間程度 ③夏プログラム・春プログラムともに23日間程度 ④夏プログラム・春プログラムともに14日間程度 ⑤14日間程度	問合せ	①②国際学術研究院 森川 セーラ smorikawa@faculty.chiba-u.jp ③④⑤⑥国際未来教育基幹 織田 雄一 (G1号館2階) oda-hero@chiba-u.jp
宿泊先	①ホームステイ ※ロンドン3泊はホテル滞在 ②大学内の滞在先 ③ホームステイ ④⑤ホテル		
費 用	詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください		
募集予定人数	詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください		



留学プログラム一覧(全学募集プログラム) 研究

29

タイの社会・経済に関するフィールドスタディ

学部生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

タイの多様な地域（都市・工業地帯、スラム支援団体、農村地域等）を訪問し、関係者の皆さんと交流。ビジネスや経済開発、貧困など国際協力課題と解決について、現場を訪問しながら学ぶプログラム。タイの首都バンコクと周辺地域をバスで移動しながら学ぶ、現場の視察を中心としたプログラムで、将来、文系理系を問わず、関連する分野の仕事に従事したい皆さんに適した内容。上智大学を母体に設立されたバンコクの研修企画・運営の会社 SophiaGED 様にご協力いただき、実施する。

対象	全学部学生 (令和2年度以降の入学対象)
要件	外国語としての英語によるコミュニケーションの基礎的スキルが重要で、TOEIC500点程度以上が必要。
渡航先	タイ・バンコク近郊
渡航時期	夏プログラム：第3ターム（8月または9月） 春プログラム：第6ターム（2月または3月）
期間	11日間程度
宿泊先	ホテル ※複数人でシェアする場合あり ※1泊程度、民宿となる場合あり
費用	35万円程度 (渡航費、宿泊費、プログラム費) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	各30名程度（最少催行人数各20名）
募集時期	夏プログラム：4月～5月 春プログラム：9月～11月
授業科目名	グローバル・フィールド・ワークⅡ
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（2単位）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 指定のガイダンス等に参加必須

問合せ

国際学術研究院 石戸 光
ishido@faculty.chiba-u.jp
学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



30

アルゴンキンカレッジプログラム

学部生/大学院生

<https://www.ryugaku.chiba-u.jp/>

カナダ・オタワにあるアルゴンキンカレッジ (Algonquin College) において、「英語で学ぶ」3週間のプログラム。英語力向上と並行し、ビジネスの立ち上げにおいて必要なスキルや考え方についての授業も受講する（専門知識不要）。その他、オタワ市内における博物館へのフィールドトリップも予定。英語で英語以外の分野を学ぶ経験をした人、英語で積極的にコミュニケーションを図る力を培いたい人にお勧めのプログラム。

対象	全学部学生 全大学院生
要件	英語力の目安として、TOEFL ITP 500点以上が望ましい。授業等において積極的に発言をする姿勢があること。
渡航先	アルゴンキンカレッジ（カナダ・オタワ）
渡航時期	第3ターム（8月頃）
期間	3週間程度
宿泊先	学生寮（1人部屋） ※バス・トイレは共有
費用	60万円程度 (渡航費、宿泊費、授業料) ※詳細は募集時期に公開される募集要項をご確認ください
募集予定人数	20名程度（最少催行人数15名）
募集時期	4～5月
授業科目名	海外協定校ショートプログラムA（派遣）
科目区分	普遍教育科目・国際科目（展開）（4単位）

備考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない
- 大学院生の留学認定・単位認定は所属学部の窓口へ要相談

問合せ

学務部留学生課留学推進係
studyabroad@chiba-u.jp



- 費用は、燃料サーチャージ、為替レートや参加人数によって変動する場合があります。
- プログラムの運営方法によって費用に差異があります。
- プログラムによっては、奨学金が支給される場合もあります。

ソーシャル・デザイン・イニシアティブ(SDI)

学部生 / 大学院生

<https://socialdesigninitiative.studio.site>

芝浦工業大学との連携の下、世界が抱える「厄介な社会問題 (Wicked Problem)」*に対し、実際に現地に赴きその問題を理解し、多様で俯瞰的な解決策を提案し実現できるソーシャル・デザイン・イニシアティブ (SDI) 人材を育成するプログラム。

*「厄介な社会問題 (Wicked Problem)」とは、貧困、格差、過疎化、高齢化など、課題としては自明だが、国や地域によってコンテキストが異なるため、これまでのような最適解による解決が不可能な問題を意味する。

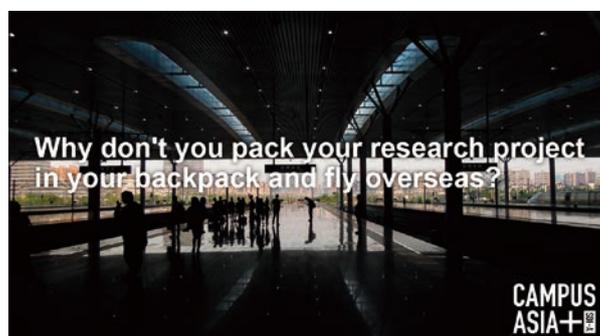
対 象	全学部2～4年生 全大学院学生
要 件	英語力は問わないが、2月、8月の選考会に参加し、選考された学生
渡航先	中国、韓国、ASEAN諸国の都市から研究テーマに相応しい都市を選択
渡航時期	各自で計画
期 間	原則2ヶ月 (1ヶ月 / 1ヶ所 × 2ヶ所)
宿泊先	学生の渡航計画により異なる
費 用	渡航する地域により負担額が異なるため、応募時に各自相談のこと
募集予定人数	春期生、秋期生合わせて12名程度
募集時期	春プログラム：1月 秋プログラム：7月
授業科目名	グローバル・デザイン・スタジオA (学部) グローバル・デザイン・スタジオB、C (大学院)
科目区分	学部・大学院共通科目 (1ヶ所につき2単位)

備 考

- 指定の海外旅行保険、危機管理サービス及びキャンセル保険への加入必須
- 卒業期の学生への単位認定は実施しない

問 合 せ

SDIホームページの問合せフォームよりお問合せください



千葉大学の海外協定校への交換留学プログラム。千葉大学に在学したまま、休学することなく長期間留学する。語学留学とは異なり、留学先では、おもに現地の学生に混ざって正規科目を履修することになる。学生自身が、自分の専門に沿った留学先、学部、科目を選ぶ必要があり、学びたいことをより深く、長期にわたり学ぶ機会が得られる。

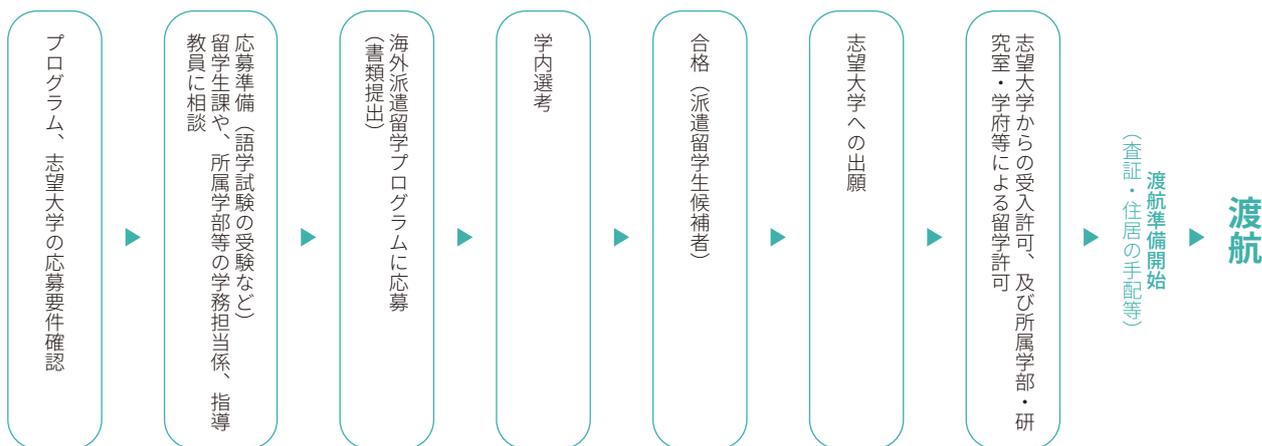
※詳細の要件などについては、募集要項を必ず確認すること。

対 象	全学部学生 全大学院学生 ※諸条件あり
要 件	協定校が求める語学基準または「千葉大学海外派遣留学プログラムにおける語学基準」のいずれか高い方を満たしていること。協定校によってはGPA要件を設けている場合もある。 「千葉大学海外派遣留学プログラムにおける語学基準」の例（留学先で英語で授業を受ける場合） TOEFL iBT 72点以上、IELTS 5.5以上、またはTOEFL ITP 543点以上
渡航先	千葉大学と大学間学生交流協定を結んでいる海外協定校 ※該当年度に派遣留学生を募集している大学かは募集要項を確認すること ※2023年度派遣実績：アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリア、スペイン、フィンランド、スウェーデン、チェコ、カンボジア、台湾、中国、韓国、マレーシア
渡航時期	協定校の学期が始まる時期（協定校により異なる）
期 間	協定校が定める1学期～1学年度
募集予定人数	各協定校2名程度（協定校により異なる）
費 用	1学年間で80～300万円程度（渡航先による） ※渡航費や生活費等 授業料は協定に基づき不徴収
募集時期	年2回（例年5月、10月頃）※留学開始の約1年前
科目区分（単位数）	協定校で修得した単位は千葉大学において単位の認定を申請することが可能 ※詳細については、予め所属する学部等で十分に確認してください

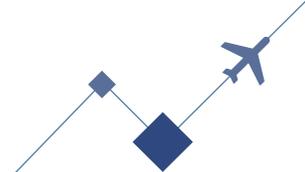
問合せ

学務部留学生課留学推進係：kaigai-ryugaku@office.chiba-u.jp

留学までの流れ



全学募集オンラインプログラム一覧



双方向授業による英語研修のほかに、現地の学生等との交流や協働学習、バーチャルツアーによる現地視察を取り入れる等、英語によるコミュニケーションや文化体験の機会を豊富に設け、渡航を伴う留学プログラムにおいて行う内容を可能な限り実施するよう構築されています。また、プログラム実施大学・国等の特徴を生かし、学修できるテーマも多様にそろっています。

以下のオンライン留学プログラムに関するお問合せ先は、学務部留学生課留学推進係 (studyabroad@chiba-u.jp) です。なお、実施するプログラムは Moodle にてご確認ください。

プログラム名称	国名	対象	概要・要件	期間	募集人数
バサイトマ大学	ウガンダ	学部3年生以上対象 (入学年度の制限あり)	東アフリカ自然体験プログラム。ウガンダのコーヒー生産、湿地保全に関わる活動を通じて SDGs を考察するほか、バーチャルツアーも実施する。 キーワード：ウガンダ、東アフリカ、コーヒー、湿地、SDGs ・IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	2 週間	40 名程度
多様性の国、インドを学ぶ	インド	学部3年生以上対象 (入学年度の制限あり)	インドの食事、伝統芸術、社会構造、NGO の役割等について学ぶ。また、インドの日本企業訪問、現地の人々等との交流やバーチャル家庭訪問をとおして、多文化への理解を深める。 キーワード：伝統芸術、IT・AI、貧困、NGO、ヨガ、ハリウッド ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	3 週間	60 名程度
パナマ	パナマ	学部3年生以上対象 (入学年度の制限あり)	パナマ工科大学を中心とした、パナマ文化・産業体験プログラム。パナマ運河、産業、自然などを学ぶほか、パナマ国内へのバーチャルツアーや現地学生等との交流も行う。 キーワード：パナマ運河、物流、ラテンアメリカ、生物多様性 ・IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	3 週間	30 名程度
レジャイナ大学	カナダ	学部3年生以上対象 (入学年度の制限あり)	英語をレベル別クラスで受講するほか、カナダ及びサスカチュワン州の地理的多様性（平野、森林、山岳、湖沼、河川等）やカナダにおける先住民についても学ぶ。現地学生や地域住民との交流あり。 キーワード：英語研修、カナダ文化体験、先住民族との共存 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。 ・英語力に応じたクラス分けを行うため、英語力は問わない。	3 週間	60 名程度
ヨーク大学	イギリス	学部3年生以上対象 (入学年度の制限あり)	英語によるコミュニケーション・プレゼンテーションスキル向上のための授業のほか、イギリスの文化について歴史ある街や建築物に焦点をあてて学ぶ。また、オンラインホストファミリーとの交流もあり。 キーワード：英語研修、ハリー・ポッター、建築、英国文化 ・英語力に応じたクラス分けを行うため、英語力は問わない。	3 週間	60 名程度
ジャマイカ工科大学	ジャマイカ	学部3年生以上対象 (入学年度の制限あり)	ジャマイカの気候や地理、カリブの陸上や海洋生態に加えて文化などを学ぶ。ジャマイカ工科大学の学生とのオンライン交流会もあり。 キーワード：ラテンアメリカ、生物多様性、エネルギー、陸上 ・IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	3 週間	30 名程度
サンティアゴ・デ・チレ大学	チリ	学部3年生以上対象 (入学年度の制限あり)	サンティアゴ・デ・チレ大学を中心とした、チリの歴史文化、政治等を学ぶ。現地学生とのオンライン交流もあり。 キーワード：チリ、輸出産業（鉱物／ワイン等）、現地学生との交流 ・IELTS 5.0 程度以上の英語力があることが望ましい。 ・積極的に英語でコミュニケーションを取ろうとする姿勢で臨むこと。	3 週間	30 名程度

経済的サポート

留学にあたって、様々な経済的サポートがあります。制度により、支援内容や条件が異なります。

本ページでは、数ある制度の中から一部をご紹介します。各制度に関する詳細や最新の情報については、ホームページ等を参照してください。

2020年4月以降に入学した学生

ENGINE サポート（千葉大学による支援）

給付

2020年度以降の入学者に対して在学中に初回の留学（本学が認めるもの）に限り、留学費用の一部（渡航費および留学プログラム受講料の一部）を、千葉大学が支援する制度です。

- **支援対象** 2020年度以降の入学者のうち、これまで本支援を受けたことのない者で、海外でのプログラムに参加する学生
- **対象となる留学** 千葉大学留学プログラムまたは個人で独自に計画した留学（本学が認めるもの）
- **支援回数** 在学中1回（初回）
- **支援金額** 渡航費と海外で行われる留学プログラム受講料について、上限を定めた金額
オンライン留学プログラムの場合、渡航費分と留学プログラム受講料分を合わせた金額

支給上限金額（初回の留学に限り）

渡航費

（上限金額の範囲内であれば航空運賃に加え、次を含むことを可とする。空港施設使用料、出国税、現地空港税、燃油サーチャージ、航空保険料、発券手数料）

5万円

海外で行われる留学プログラム受講料 （本学が認めたプログラムのみ）

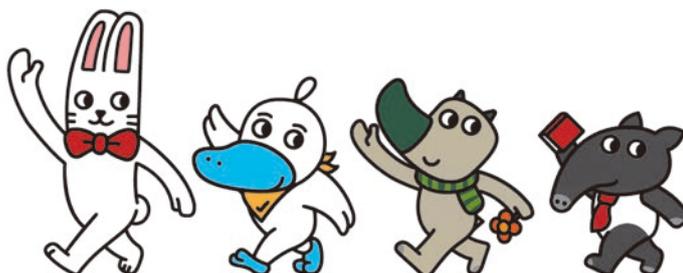
受講料の一部
（プログラムによりサポート金額は異なります）

- **問合せ先** 学務部留学生課留学推進係
E-mail: studyabroad@chiba-u.jp

※部局独自のプログラムに関しては、プログラム実施部局の学務担当窓口にお問い合わせください。

※留学目的国への渡航の前後に第三国に立ち寄る場合については、本学が妥当な経路と認める場合に、ENGINE サポートによる渡航費支援を行います。

※“ENGINE”とは、“学部・大学院生の全員留学”を目指して、留学プログラムや留学支援体制を強化するとともに、外国人教員の増員等による教育改革や留学中でも科目履修が継続出来る教育環境整備等を行うプランとして、2020年度に策定されたものです。



経済的サポート

全ての学年

日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）

給付

千葉大学在学中に千葉大学の協定校に派遣（短期・長期）するプログラムにおいて、資格・要件を満たす学生に奨学金を支援する制度です。

- 奨学金対象留学期間 31日以上1年以内（一部過年度採択プログラムのみ8日以上1年以内）
- 奨学金額 月額6万～10万円（地域により異なる）
さらに一定条件を満たした場合は、渡航支援金13万円または16万円を加算
- 募集対象 全学部学生、全大学院学生
- 問合せ先・応募先 各プログラム担当者
- 参考 URL https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/haken/index.html

※この奨学金は学生からJASSOへ個人で申し込みをするものではありません。

※この奨学金は、千葉大学の留学プログラムの一部で受給可能です。詳細は対象となるプログラムの担当者に確認してください。また、どのプログラムが対象となっているかを知りたい場合は、留学生課留学生企画係（dgd2197@office.chiba-u.jp）にお尋ねください。

その他の奨学金

給付

貸与

その他、海外留学のための奨学金を、民間団体や地方自治体等が募集している場合があります。以下のホームページを参考にしても良いでしょう。

- 日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援サイト
ryugaku.jasso.go.jp/scholarship.html
- 千葉大学留学生課留学支援室ホームページ
<https://www.ryugaku.chiba-u.jp>



留学にあたって必要なこと

危機管理について ～自分の身は自分で守る～

海外では、言語や気候だけでなく、生活習慣や交通ルールなど、日本と異なることがたくさんあります。そのため、海外においては「自分の身は自分で守る」ことを十分に認識して、自分自身で留学先の治安状況や渡航先情報を事前に熟知し、日本にいたるときとは意識を切り替えて事件・事故を防ぐことが必要です。

プログラムへの申請・渡航にあたっては、プログラムの内容はもちろん、本学が作成する「海外安全ハンドブック」や、外務省ホームページその他の内容を確認し、万が一、事件・事故等に巻き込まれてしまった場合の緊急時に最初に連絡する場所（留学プログラムごとに異なります。プログラム担当教職員の指示に従ってください。）やその他連絡先、さらに最新の渡航先情勢などを十分把握しておきましょう。

また、海外滞在中も常に最新の必要な情報を収集することが大切です。海外での予期しないトラブルに巻き込まれた時に解決するのは自分自身です。慌てずに対応できるよう、以下の情報サイトを折々に必ず確認して、常に最新の情報収集を行うよう心がけてください。

- 外務省 海外安全ホームページ
<https://www.anzen.mofa.go.jp>
- 外務省 世界の医療事情
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>
- 厚生労働省検疫所
<https://www.forth.go.jp/index.html>
- 世界保健機関 (WHO)
<https://www.who.int/en/>
- 外務省発行「海外安全虎の巻」
<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>
- 国立感染症研究所
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/>
- 外務省 在外公館リスト
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/>
- 千葉大学「海外安全ハンドブック」
(千葉大学留学生課留学支援室ホームページ)
千葉大学 Moodle 2024
「海外渡航全般及び ENGINE 全員留学」

海外渡航登録について

テロや自然災害等の危機事象が発生した際、現地の日本国大使館は、外務省への登録情報をもとに、邦人の安否確認や援護を行います。自分が海外渡航・在留中であることを知らせるために、また、海外での思わぬトラブルを未然に防ぐために、渡航期間に応じた外務省への登録を必ず行ってください。登録すると、最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール等、リアルタイムで現地の安全情報を受け取ることもできます。

- たびレジ（渡航期間が3か月未満の場合）
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>
- オンライン在留届（渡航期間が3か月以上の場合）
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

留学にあたって必要なこと

危機管理サービスと海外旅行保険等について

渡航に先立ち、渡航期間をととして有効となる海外旅行保険及び危機管理サービスに必ず加入してください。

海外旅行保険は、病院での治療費用や、他人の物品の賠償責任にかかる費用の負担等、金銭的な損失を埋めるために必要となるものであり、危機管理サービスは、渡航先で医療機関の受診が必要となった際のサポート（医療機関の紹介、医療通訳の派遣等）や生活サポート（パスポート紛失、盗難等の被害にあった際の対応支援等）等について、24時間体制で日本語による支援を提供するものです。

本学では、留学プログラムごとに、海外旅行保険および危機管理サービス提供会社の指定を行っていることがありますので、加入にあたっては、プログラム担当教職員の指示に従ってください。（危機管理サービスについては、本学では日本エマージェンシーアシスタンス（EAJ）（留学生危機管理サービス（OSSMA））と、株式会社 JTB（留学生トータルサポートプログラム）の2社と契約を締結しています。）

なお、海外旅行保険について指示がない場合は、ご自身で日本損害保険協会「損害保険 Q&A 海外旅行傷害保険とは」(<https://soudanguide.sonpo.or.jp/body/q080.html>)などのサイトで補償内容を調べるなどして、適切な保険を確保するようにしてください。

また、3か月以内の海外留学については、キャンセル保険への加入が必須となっています。

契約・加入する海外旅行保険の内容（補償対象や免責事由等）や危機管理サービスの内容は、ご家族にも必ず確認してもらいましょう。

健康診断について

学生の皆さんは、千葉大学学生通則により、健康診断の受診が定められています。未受診の場合や、健康上問題があると考えられる場合には、留学プログラムに参加できないことがあります。総合安全衛生管理機構による健康診断は、必ず受診してください。詳細は総合安全衛生管理機構のホームページ (<https://hschome-gw.hsc.chiba-u.jp/>) をご覧ください。また、必要に応じて既往歴や渡航先を踏まえ、かかりつけの医師や外部医療機関などと相談の上、予防接種を受けるようにしてください。

海外留学ガイドブック

2024-2025

千葉大学の多様な留学スタイル
あなたはどこで？
何を学ぶ？

Hsinchu
TAIWAN

CHIANG MAI
THAILAND

BURGUNDY
FRANCE

POOLE
U.K.

LAPLAND
FINLAND

BEIJING
CHINA

NOTTINGHAM
U.K.

PERTH
AUSTRALIA

EDMONTON
CANADA

RISING

skipwise

ENGINE
CHIBA UNIVERSITY
SINCE 2020

CHIBA UNIVERSITY

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
www.chiba-u.jp



Copyright (C) 2024 Chiba University. All Rights Reserved.

SYDNEY
AUSTRALIA

OTTAWA
CANADA

COVENTRY
U.K.